

令和5年第3回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

令和5年6月21日（水）～ 6月26日（月）

（場所：宝塚市議事堂）

発言順位	発 言 者	質問方式	発言時間	予 定 日 時	
1	末 永 やよい	一問一答式	60分	6／21 (水) 6人	9：30～10：30
2	泉 友 紀	一問一答式	60分		10：30～11：30
3	田 中 美由紀	一問一答式	50分		12：45～13：35
4	北 野 聡 子	一問一答式	50分		13：35～14：25
5	村 松 あんな	一問一答式	60分		14：40～15：40
6	中山 ゆうすけ	一問一答式	60分		15：40～16：40
7	川 口 じゅん	一問一答式	55分	6／22 (木) 6人	9：30～10：25
8	藤 岡 和 枝	一問一答式	60分		10：25～11：25
9	中 野 正	一問一答式	60分		12：45～13：45
10	坂 本 篤 史	一問一答式	60分		13：45～14：45
11	みとみ 智恵子	一問一答式	60分		15：00～16：00
12	伊 庭 聡	一問一答式	60分		16：00～17：00
13	寺 本 早 苗	一問一答式	55分	6／23 (金) 6人	9：30～10：25
14	池 田 光 隆	一問一答式	55分		10：25～11：20
15	持 田 ち え	一問一答式	60分		12：45～13：45
16	浅 谷 亜 紀	一問一答式	50分		13：45～14：35
17	三 宅 浩 二	一問一答式	60分		14：50～15：50
18	大 島 千都世	一問一答式	60分		15：50～16：50
19	大 川 裕 之	一問一答式	60分	6／26 (月) 6人	9：30～10：30
20	桑 原 健三郎	一問一答式	60分		10：30～11：30
21	大 島 淡紅子	一問一答式	60分		12：30～13：30
22	お だ たか子	一問一答式	60分		13：30～14：30
23	田 中 こ う	一問一答式	60分		14：45～15：45
24	北 山 照 昭	一問一答式	75分		15：45～17：00

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の () は質問形式

順位	議員名	件名
1	末永 やよい (一問一答式)	1 市道の老朽化対策と街路樹整備について (1) 市道、生活道路の老朽化について ア 老朽化の状況の現状把握について イ 今年度の予算の内容について ウ 道路修繕計画の有無、計画立案について (2) 道路に生い茂る街路樹の剪定について ア 市道の街路樹の状況把握について イ 今年度の予算の内容について ウ 街路樹管理計画の内容について 2 上下水道事業の値上げ答申について (1) これまでの市の上下水道事業に対する認識と対応について (2) 値上げに踏み切る際の、市と市長の説明責任について 3 子どもの医療費の無償化のサステナビリティについて (1) サステナブルな無償化にするための来年度以降の予算配分の考え方について 4 財政構造について (1) 宝塚市の財政状況についての市長の認識と評価について (2) 財政構造の問題点について (3) 市政課題に向けた予算配分の考え方について
2	泉 友紀 (一問一答式)	1 小学校の給食について (1) 献立における米食の回数について ア バランスは適正か (2) 地産地消給食について ア 目的と回数のバランスは適正か (3) 昆虫食について ア 昆虫食への危機意識 イ 給食への取り入れ反対の意味 2 子育て支援について (1) 不登校の子どもを減少させるには ア 根本的原因追及への認識 イ 対策への課題 3 L G B T法案が可決した際、市の対応について (1) 女性・子どもたちを守るために市ができることは (2) L G B T法案がもたらす危険性

		ア 女性用トイレの維持について イ 公衆浴場での女性更衣室の維持について
3	田中 美由紀 (一問一答式)	1 宝塚市ホームページ及びSNSの運用について (1) ホームページの運用について ア 市のホームページの運用方針は イ 市民への調査実施 ウ 今後よりよいホームページにするために (2) ホームページとSNSの連携について 2 保育施設での人材不足について (1) 保育士不足が社会問題とされているが、市の状況は (2) 潜在保育士採用などの状況は 3 学校給食の黙食について (1) アフターコロナの対応は (2) 各学校への周知は
4	北野 聡子 (一問一答式)	1 子宮頸がん予防と検診の促進について (1) 本市のがん検診の受診促進と受診率の現状と課題は (2) 子宮頸がんの啓発活動をどのように進めているのか (3) 定期的な検診・検査による早期発見の重要性は (4) 子宮頸がん検診未受診者に対して、自宅でのセルフチェックを促す取組について 2 駅前環境の整備について (1) 小林駅前の危険な道路の改善と、さらなるバリアフリー推進を (2) 住居表示案内図の更新に伴い、地域の市民や学生の知恵と力を借りて特徴ある地図にしてはどうか 3 すべての子どもに豊かな学びを保障する教育環境整備について (1) 学校教職員の未配置問題の解消のため、どのように人材確保対策を取っているのか (2) 教職員の心身の健康をサポートし、ケアする労働安全衛生策の拡充を (3) 教職員を志望する若者を増やすために、業務削減や定数改善が不可欠ではないか
5	村松 あんな (一問一答式)	1 統一地方選挙について (1) 翌日開票実施の検討 ア 投票事務及び開票事務に従事する職員数と勤務時間は イ 翌日開票を実施した場合、超過勤務手当などの削減効果額は (2) 投票率アップに向けた取組

		ア 選挙割実施の情報収集と市民への広報 イ 既存事業を新たに見直していく考えは (3) 市民の代表を自負する山崎市長の統一地方選挙におけるスタンスについて ア 兵庫県議会議員選挙における特定の県議への応援演説での発言の真意と選挙結果を受けた現状の認識 イ 特定政党に肩入れしすぎることでのデメリット ウ 市長としての政治姿勢をOPENにすべきでは 2 新型コロナウイルス感染症対策の検証について (1) 新型コロナウイルス感染症対策本部会議解散後の新型コロナ対応 ア 各所管課の保管文書や記録の取りまとめについて、今後どのように行う予定か イ 令和2年にまとめた新型コロナウイルス感染症第1波対応検証報告書において、課題とされた事柄について、第2波以降の対応にどう生かされたのか (2) 新型インフルエンザ等対策行動計画及び新型インフルエンザ等対策行動マニュアルについて ア 新型インフルエンザの対策を教訓に作成された新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき新型コロナ対応をする中で、計画が機能せず見直しが必要と考えられた点は イ 同計画で公表するとされている対策本部会議の記録について ウ 新型コロナに関する市の対応について、検証を行う必要があると考えるが、取組状況は (3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について、市の公表状況は
6	中山ゆうすけ (一問一答式)	1 本市の「教職員の働き方改革検討委員会」について (1) 当該委員会は、いつ設置されたのか。またその沿革はどのようなものか (2) 当該委員会の会議はどのような目的で行われているか (3) 会議の内容は、実際の働き方改革にどのように生かされているか 2 本市における、教職員の働き方改革の実際の在り方について (1) 教職員の出退勤を記録する「記録簿」は、働き方改革のため、どのように活用されているか (2) 「記録簿」による出退勤記録のデータは公開されているのか (3) 教職員の勤怠管理システム導入についての進捗はどうなっているのか (4) 教職員の負担軽減のために導入されている「スクール・サポート・スタッフ」に関して、各校における実際の運用はどうなっているか
7	川口 じゅん (一問一答式)	1 子育て支援・教育環境のデジタル化について (1) 母子手帳アプリの導入についての検討状況は

		(2) 学校と保護者間の連絡のデジタル化の現状は (3) 卒業する児童生徒のデジタル学習成果物の取扱いについて（データの個人保存について） (4) 子育て世帯応援給付（子育て世帯への電子マネー給付）について 2 年齢を重ねても安心して暮らせるまちづくりについて（終活支援について） (1) 本市の高齢化率とひとり暮らしの高齢者の人数の推移は (2) 本市の終活支援の取組は 3 義務教育にかかる保護者負担の軽減について (1) 以前の議会質問で、保護者負担額の見える化（ホームページ掲載）を訴えたが、その後の進捗は (2) 2018年度の文部科学省通知「学校における通学用服等の学用品等の適正な取扱いについて」に対して、教育委員会の対応は (3) 指定体操服と個人ネーム刺繍について
8	藤岡 和枝 (一問一答式)	1 医療的ケア児とその家族に対する支援のさらなる充実を (1) 就学前施設、学校、地域児童育成会における医療的ケア児支援について ア 現状と課題は イ 今後必要となる支援事業の在り方について ウ 支援体制の一元化の必要性についてどう考えるのか 2 新たなまちづくりの観点に立った学校園をはじめとする公共施設資産活用 の取組について (1) 宝塚市公共施設（建物施設）保有量最適化方針の進捗状況は (2) 学校園を核とするまちづくりの観点に立ち、校区再編とともに公共施設 の再編計画を策定する必要性について 3 部活動の地域移行について (1) 本市の進捗状況と方向性は (2) 今後、想定される課題と対策は
9	中野 正 (一問一答式)	1 「第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略」について 取組における視点の「時代にふさわしい行財政経営」に向けて (1) ChatGPTの活用について ア 他自治体の状況 イ 本市の取組状況 2 「第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略」について 基本目標1「心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり」の地域 を支える基盤の整備の中の「すべての人にやさしい、安全で快適な道路等環 境の整備」の構築のために

		(1) 「狭隘な生活道路の整備」について「開発や建築行為に合わせ、狭隘な生活道路の整備推進を図ります」とあるが、これ以上開発行為などがない狭隘な生活道路については電柱の地中化について考えられないか ア 市内の電柱の地中化の状況 イ 市道 3 6 3 6 号線について 3 「第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略」について 基本目標 2「子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり」の実現について (1) 放課後児童クラブの長期休業の開始時間について、現状の 8 時半から 8 時にできないか ア 他市の状況 イ 本市の考え方 (2) 先天的な障がい児にはおむつの支給があるが、中途障がい児にはないので同じように支給できないか ア 他市の状況 イ 本市の考え方 4 誰にでも分かりやすいようなお役所言葉への見直しについて (1) お役所言葉の見直しについて ア 他市での状況 イ 本市での取組について
1 0	坂本 篤史 (一問一答式)	1 宝塚市における発達障がい児、者への支援について (1) 発達障がい児への支援について ア たからっ子総合相談センター「あのね」の運用状況について イ 相談内容の割合 ウ 相談者の年齢割合 エ 放課後等デイサービスを含む事業所数、利用者数の推移 オ 今後の課題について (2) 発達障がいの診断ができる病院について ア 病院設置に向けた市の考えは イ 病院設置への課題は 2 安心安全なまちづくりについて (1) 防犯カメラの設置について ア 防犯カメラ設置状況 イ 防犯カメラ設置台数の推移 ウ 課題 3 行政のデジタル化について (1) 行政のデジタル化について

		ア 現在、交付されている高齢者のタクシーチケットを交通系ＩＣでの発行はできないのか イ 市職員がデジタル庁に出向することにより、行政のデジタル化がどう進むのか。どのように進めるのか
1 1	みとみ智恵子 (一問一答式)	1 誰もが生き生きと暮らせるまち、宝塚 (1) 障害者のグループホーム増設について ア グループホームの現状は イ グループホームにおけるジェンダー問題 ウ グループホームに対する市の考えは (2) 補聴器購入補助について ア 難聴と認知症の関係 イ 加齢性難聴者に補聴器購入補助を (3) ごみ問題 ア たばこのポイ捨てについて イ カラス対策…ごみ荒らし対策を
1 2	伊庭 聡 (一問一答式)	1 コロナ禍で失われた経験、体験を取り戻すことについて (1) コロナ禍で中止になったイベントにより経験、体験できなかった分を取り戻すために行っていることはないか 2 健康予防のための取組をしている人に対してのサポートについて (1) 新型コロナにより、免疫力というものが非常に注目され、運動や食事など生活習慣に気を遣う人が増え、予防意識が高まっている。そのような人に対してのサポートは何かあるのか 3 日本一をうたう宝塚市給食の内容について (1) 安心安全な給食のために市がどんなことを取り組んでいるのか 4 ワクチン接種について (1) 新型コロナワクチン集団接種会場についての現状は (2) 子宮頸がん予防ワクチンの現状は
1 3	寺本 早苗 (一問一答式)	1 香害・化学物質過敏症対策について (1) 「香害及び化学物質過敏症」に関するアンケート調査について ア 結果をどのように読み解くか イ 学校園での今後の取組について (2) 駅や商業施設など公的スペースでの香害対策について 2 男女共同参画社会の実現に向けて (1) 第２次宝塚市男女共同参画プランの進捗状況と課題について ア 男女共同参画社会実現のための教育・学習・啓発の推進

		イ 女性への暴力の根絶とあらゆる人権の尊重 ウ ワーク・ライフ・バランスの推進と個性と能力を発揮できるまちづくり（女性活躍推進計画） エ 男女共同参画社会実現のための総合的推進 (2) 単身、非正規雇用の女性を取り巻く困難な状況について 3 宝塚温泉800年とタンサンを啓発・発信する取組について (1) 宝塚温泉開湯800年の歴史を継承する取組について (2) 宝塚発祥のタンサンを発信する取組について
14	池田 光隆 (一問一答式)	1 本市と包括連携協定を締結している大塚製薬株式会社との熱中症対策について (1) 熱中症対策における本市の取組について ア 包括連携協定書における連携・協力事項について イ 大塚製薬株式会社との包括連携協定したことによる本市における啓発事項や活動実績（取組内容）について ウ 熱中症対策アドバイザーへの本市の取組状況について 2 市立スポーツ施設指定管理者選定について (1) スポーツセンターと末広体育館の選定について、「宝塚市立スポーツ施設条例第18条」では「特別な事由があると認める場合を除き公募での選定とされているもの」と定められているが、非公募による選定を行うとした判断理由について ア 非公募で選定を行うことについて、現状までの経緯と非公募による選定理由について イ 現時点で市に対して市民や団体からの広聴カードやメールなどでの問合せや意見などについて ウ 「宝塚市立スポーツ施設条例第18条」に定める特別な事由に該当する場合は、非公募によることができるものとなっているが、特別な事由についての概念と、明確な規定や条文があるのか。またどの権限の場で決定されているのか
15	持田 ちえ (一問一答式)	1 市民の政治への参加について (1) 宝塚市の選挙の投票率について ア 投票率をどのように捉えているか イ 課題は何だと考えるか ウ 今後の対策は 2 子どもたちが心身ともに健康に育つために (1) 包括的性教育について ア 学校での性教育はどのようにされているか、またどのような観点からされているか

		イ 包括的性教育というアプローチはあるのか ウ 今後どのように取り組んでいくことができるか 3 安心、安全な食への取組 (1) 安心、安全な食への取組について ア 宝塚市の食育の現状 イ オーガニック給食についての宝塚市の認識と課題について ウ 今後可能と考えられるスモールステップはどのあたりか
1 6	浅谷 亜紀 (一問一答式)	1 「こどもまんなか社会」の推進と宝塚市の子ども子育て政策について (1) 当市はこども家庭庁が目指す「こどもまんなか社会」を推進するのか (2) 15歳までの子どもの数の推移と「子育て世代に選ばれるまち」を実現するための具体的な数値目標は (3) 加速化させるべきと考える子ども子育て政策は (4) 「こどもまんなか社会」の推進が市民全体に及ぼす影響と、市民に必要なと思われる意識改革は 2 協働の推進とシビックプライドの醸成について (1) 協働を推進する目的と理由は (2) 協働の取組を行っている市民の割合を増加させるための具体策は (3) シビックプライドの醸成は協働の推進にどう関わると考えるか
1 7	三宅 浩二 (一問一答式)	1 公共交通について (1) 本市の抱えている課題の一つとは ア 何が課題なのか (2) 各地域に合ったより効果的な対策とは ア 本市が目指す公共交通像 イ どのような体制で検討、推進するのか 2 公営住宅について (1) 市営住宅について ア 現状と今後（建て替え予定など） (2) 宝塚市内の県営住宅について ア 現状と本市が考える課題 3 地域の防災力向上について (1) コロナ禍により途絶えた地域の防災活動再開への取組が必要と思われるが、市の見解は
1 8	大島 千都世 (一問一答式)	1 宝塚市立スポーツセンター屋外施設について (1) 宝塚市立スポーツセンターの緑地について ア 都市緑地法の対象になっているのか

		イ 緑地の面積はスポーツセンター屋外の広さの何パーセントを占めているのか ウ 緑地の必要性と必要な広さは (2) すこやか小道について ア すこやか小道の設営された目的は イ 利用頻度は ウ すこやか小道を駐輪場に利用すべきと考えるが、市の考えは (3) 適応教室「P a l たからづか」の設置場所について ア 不登校の子どもたちの環境に適した場所なのか 2 宝塚市立スポーツセンターの駐車場、駐輪場について (1) 駐車場について ア スポーツセンターの駐車場の最大収容台数は何台ですか イ 渋滞が起こっている月、曜日、時間また、日数、台数の混雑状況は (2) 駐輪場について ア 駐輪場には屋根がないが雨天時や真夏対策はどう考えているのか イ 屋外プール開催時の駐輪場に問題があり、多目的グラウンドやテニスコートに緊急事態発生時に緊急車両が入れるスペースの確保ができていない実態を把握しているのか
19	大川 裕之 (一問一答式)	1 日本女子オープンゴルフ選手権の開催に向けて (1) 市全体として取組を行い、市内経済への波及やスポーツ振興へとつなげていくべきと考えるが、市の考えは。また、どのような取組を行っていくべきと考えるか (2) 三木市等の他自治体との連携や交流については考えているのか 2 病院事業における5類移行の影響について (1) コロナ病床関連の交付金は、令和2年から令和4年と比べてどうなったのか (2) 現在の稼働病床数は。また、5類移行に伴い病床数はどれぐらいになる予定なのか (3) 5類移行後、一日当たりの入院患者数はどのように推移しているのか (4) 令和5年度予算で想定している入院単価及び一日当たり入院患者数の達成は可能と考えているのか 3 事故多発地点での安全対策について (1) 交通安全対策のために、人身事故及び物損事故のデータを活用することが不可欠と考えるが、市の考えは。また現在の活用状況は (2) より安全対策に生かしていくために取り組んでいくべき課題は何か
20	桑原 健三郎 (一問一答式)	1 水道事業及び下水道事業のあり方について (1) 上下水道事業審議会答申（令和5年4月25日付）を受けて

		ア これまでの経緯について イ 今後の見通しについて 2 本市における人権教育及び人権啓発について（特にLGBTについて） (1) 市の取組状況は (2) 市教育委員会の取組状況は ア 教育委員会主催事業について イ 各学校主催事業について
2 1	大島 淡紅子 (一問一答式)	1 子どもたちに、「平和・人権・共生」の理念がより多く残る最もましな教科書を (1) より多くの市民に現在の教科書の内容を知ってもらうために ア 展示会場の場所の検討は イ 会場の複数設置は考えなかったのか (2) 採択により広い視野からの意見を反映させるために、選定委員会・採択委員会での市民意見開示を行うべきでは (3) 二次元バーコード使用の功罪は 2 マイナンバーカードの健康保険証利用は、国民の情報管理の始まり (1) マイナカードのトラブルに対し、市民への対応は (2) マイナカードに関する行政サービスでのトラブルへの本市の対応状況の報告が議会にあったが、マイナ保険証の誤登録の実態は調査したか (3) マイナ保険証を申請しないとどうなるか。また、今後の更新手続を忘れるとどうなるか (4) 市として抗議や要望はしないのか (5) 今後想定されるマイナカードの利用拡大は 3 教員不足による子どもたちへの影響の実態は (1) 自習になる時限が固定化されている学校がある、と聞いている。 学級担任や教科担任が確保できていない実態は (2) 教員不足をカバーするために、当市での講師や臨時免許状発行の状況は (3) 深刻な状況を打破するための、国や県への要望の内容は
2 2	おだ たか子 (一問一答式)	1 環境 高台地区の土砂災害防止・水害の減災について ～清荒神・売布ガ丘・売布きよしガ丘・中山五月台・中山桜台・中山台への取組～ (1) 近年の気候変動により豪雨土砂災害が身近でも起こっています。減災する取組について ア 清荒神、売布ガ丘、売布きよしガ丘、中山五月台、中山桜台、中山台におけるハード面での取組について イ 先月の伊丹市天神川決壊は宝塚市境界から40メートルだったと聞くが、市内で起こった場合の緊急時対応は。想定外ではなく、想定して

		取り組むべき喫緊の課題 ウ 豪雨時の緊急避難先の周知、災害時要援護者支援制度の個別避難計画について 2 健康・福祉・介護予防 宝塚いきいき百歳体操の普及と啓発充実の取組について (1) 宝塚いきいき百歳体操のさらなる普及と市民・高齢者の健康づくりができる取組の充実について
2 3	田中 こう (一問一答式)	1 市民の「いのちとくらし」を守るために (1) 高過ぎる国民健康保険税の引下げを ア 協会けんぽとの格差について イ 滞納世帯が12%を占める原因は ウ 子どもの均等割減免や子育て世帯の国保税減免を (2) マイナンバーカードをめぐる問題 ア マイナ保険証の現在の実施状況と課題は イ マイナンバーカード未交付の年齢層は ウ トラブル続出の原因は エ カード返納の問合せは (3) 仁川団地の建て替えをめぐる課題 ア 2期工事の予定は イ 自然林を生かした4千平方メートルの公園は ウ スターハウスについての協議は
2 4	北山 照昭 (一問一答式)	1 宝塚市立病院への送迎バス運行を (1) 市民からの声「阪急バス 2022年4月30日から便数を大幅に減らした。特に市立病院や市役所行きの便は大幅に減らされた」とあるが、宝塚市や宝塚市立病院としてはどう対応されてきているのか (2) 市として、中山地区、山本地区からの宝塚市立病院の送迎バスを 2 第19回 宝塚ハーフマラソンのスタート地点を、「宝塚・花のみち」に (1) 市最大のスポーツイベントであり、宝塚の名にふさわしいスタート地点に (2) 諸物価が大きく高騰する今日、必要な費用の確保はどうされるのか 3 水道料金の改定（値上げ）前に、まず抜本的な経営改革と資産の有効活用を (1) 審議会での意見（書面審議）に、どう対応されてきたのか ア 説明のされ方、資料の出方が、上下水道料金の改定ありきと思えてなりません イ 市民の理解を得るためには、抜本的な経営改善の取組とセットであることが必須である

		(2) 平成28年に策定された経営戦略、経営健全化に向けた取組は ア 民間活用（小浜・惣川浄水場の運転業務） イ 施設・財産の有効活用（小林浄水場・亀井浄水場）
	4	「子どもがいきいきと育ち、子育て世帯に選ばれるまちづくり」について (1) 「近隣市と同水準の事業拡充することが必要」とは (2) 宝塚市の財政力指数について (3) 転入者の動向について
	5	山崎市長自らの宝塚市政の評価と課題、今後の市政運営の方針について (1) 「山崎市長の顔が見えません」の声が多くありますが、どう思われますか (2) 市長は、宝塚市政をどう評価され、課題をどう認識されていますか (3) 今後の市政運営の方針は